



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月11日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6158 URL <https://www.waida.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 和井田 光生
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 森下 博 (TEL) 0577-32-0390
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,206	△46.5	286	△83.5	325	△81.4	222	△80.8
2020年3月期	7,858	△10.3	1,730	△12.3	1,751	△11.7	1,156	△20.3

(注) 包括利益 2021年3月期 289百万円 (△74.4%) 2020年3月期 1,130百万円 (△20.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	34.53	—	2.7	3.1	6.8
2020年3月期	179.93	—	15.1	16.8	22.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,634	8,239	76.8	1,268.48
2020年3月期	10,544	8,131	76.5	1,255.44

(参考) 自己資本 2021年3月期 8,172百万円 2020年3月期 8,070百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△311	△108	563	4,692
2020年3月期	1,793	△183	△545	4,557

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	321	27.8	4.2
2021年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	96	43.4	1.2
2022年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		27.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,138	47.8	473	272.1	488	265.5	342	283.2	53.22
通 期	6,702	59.3	974	240.9	1,004	208.4	704	216.9	109.36

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	7,028,000株	2020年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	585,590株	2020年3月期	599,349株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	6,437,598株	2020年3月期	6,428,651株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,062	△47.2	296	△82.6	325	△81.0	224	△80.4
2020年3月期	7,697	△8.9	1,709	△9.9	1,718	△9.9	1,143	△19.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	34.88		—					
2020年3月期	177.85		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	10,357		8,116		78.4	1,259.90		
2020年3月期	10,291		8,019		77.9	1,247.41		

(参考) 自己資本 2021年3月期 8,116百万円 2020年3月期 8,019百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の変動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における工作機械業界は、受注総額が9,884億円と、11年ぶりの1兆円割れとなり、新型コロナウイルス感染症による需要減退の影響を大きく受けております。内需も同様に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、3,259億円と前年同期を大きく下回りました。外需は6,625億円と前年同期をわずかに上回りましたが、これは、中国において、新型コロナウイルスからの早期の立ち直りが図られたことによるものです。

このような経済環境下、当社は事業の継続とお客様、お取引先様、従業員及び家族の健康・安全を最優先に考え、出張制限やテレワーク等の新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、事業活動を行っております。

当社においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大による設備投資の減少等の影響を受けておりますが、金型関連研削盤の主力製品である「SPG-X」「UJG-35i」や切削工具研削盤の主力製品である「GIG-202」「APX-105」などを中心に、積極的な受注販売活動を行っております。新型コロナウイルスの影響下における新たな取り組みとして、リモートによる立会い、実習、テストなどを実施するほか、2020年9月からはお客様からの要望があれば直接訪問し、日々の加工や保全、機械操作など、様々な相談に応じる「スマイルキャンペーン」を展開しております。また、生産改善活動として、多能工化に向けた集中トレーニング、生産工程のデジタル化の推進、各種5S活動などにも取り組んでおります。

新機種等の研究開発にも継続して取り組んでおり、2020年11月にオンラインで開催されました展示会「JIMTOF2020」に、APX-F50、GIG-202、iPG-X、UJG-35iの4機種を出展いたしました。

海外展開につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されている状況ではありますが、各地域において、今後の需要拡大のための各施策を行っております。特に欧米地域においてはシェア拡大の余地が大きいことから、アメリカノスカロライナ支店の拡張や現地での当社製品の展示、ドイツHAAS社との販売提携契約の継続等により、販売促進を図っております。また、台湾の連結子会社である和井田友嘉精機有限公司を活用した生産販売体制の強化にも引き続き取り組んでおります。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により工作機械業界全体の需要が低迷していることから、当連結会計年度の売上高は4,206百万円（前年同期比46.5%減）と、前年同期を大きく下回りました。また、営業利益は286百万円（前年同期比83.5%減）、経常利益は325百万円（前年同期比81.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は222百万円（前年同期比80.8%減）と、利益面でも前年同期を大きく下回る結果となりました。

品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

中国向けの販売は増加したものの、国内及び中国を除くアジア向けの販売は減少し、売上高は1,533百万円（前年同期比34.0%減）となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の36.5%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

中国及び欧米等の地域向けの販売は増加したものの、国内及び中国を除くアジア向けの販売は減少し、売上高は1,718百万円（前年同期比60.9%減）となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の40.9%を占めております。

(その他の機械)

NCプロッター（作図機）等の機械については、売上高は55百万円（前年同期比26.6%減）となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の1.3%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス（有償修理）及びメンテナンス部品については、売上高は898百万円（前年同期比15.7%減）となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の21.4%を占めております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、10,634百万円となりました。これは、主として現金及び預金が134百万円、商品及び製品が173百万円、未収還付法人税等が175百万円増加し、受取手形及び売掛金が109百万円、仕掛品が254百万円減少したことなどによります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ19百万円減少し、2,394百万円となりました。これは、主として長期借入金が819百万円増加し、支払手形及び買掛金が206百万円、役員賞与引当金が108百万円、未払法人税等が275百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ108百万円増加し、8,239百万円となりました。これは、主として利益剰余金が29百万円、その他有価証券評価差額金が53百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ134百万円増加し、4,692百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、311百万円(前年同期は1,793百万円の収入)となりました。税金等調整前当期純利益325百万円を計上したほか、収入の主な内訳は、減価償却費243百万円、売上債権の減少額128百万円等であり、支出の主な内訳は、役員賞与引当金の減少額108百万円、仕入債務の減少額206百万円、法人税等の支払額527百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、108百万円(前年同期は183百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出76百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、563百万円(前年同期は545百万円の支出)となりました。収入の主な内訳は、長期借入れによる収入1,100百万円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出283百万円、配当金の支払額192百万円等であります。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が今期も継続するものと見込まれておりますが、一方で半導体関連での更なる需要の増加、業務の効率性を求める自動化ニーズ、次世代端末等への投資継続などの新たな引き合いも見られております。

当社グループにおきましても、引き続き景況悪化の影響を受けることが予想されますが、グローバル展開の継続、既存製品の品質向上、生産工程の見直し及び新製品の開発等に取り組み、売上高及び利益確保に努めてまいります。なお、次期(2022年3月期)の業績の見通しにつきましては、連結売上高6,702百万円、連結営業利益974百万円、連結経常利益1,004百万円、親会社株主に帰属する当期純利益704百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,897,683	5,032,155
受取手形及び売掛金	1,168,574	1,058,883
商品及び製品	-	173,862
仕掛品	1,400,333	1,146,180
原材料及び貯蔵品	658,815	560,399
未収還付法人税等	-	175,250
その他	29,498	119,294
貸倒引当金	△1	-
流動資産合計	8,154,903	8,266,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,973,476	3,001,444
減価償却累計額	△2,388,863	△2,441,775
建物及び構築物(純額)	584,612	559,669
機械装置及び運搬具	1,589,514	1,688,456
減価償却累計額	△1,179,515	△1,240,233
機械装置及び運搬具(純額)	409,999	448,222
土地	853,090	853,090
リース資産	347,848	509,589
減価償却累計額	△239,042	△452,604
リース資産(純額)	108,806	56,984
その他	605,928	612,025
減価償却累計額	△535,308	△551,394
その他(純額)	70,619	60,630
建設仮勘定	136	-
有形固定資産合計	2,027,264	1,978,597
無形固定資産	14,856	36,500
投資その他の資産		
投資有価証券	177,104	241,872
繰延税金資産	144,183	85,513
その他	26,415	25,908
投資その他の資産合計	347,703	353,294
固定資産合計	2,389,824	2,368,392
資産合計	10,544,728	10,634,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	515,858	309,511
短期借入金	45,840	44,704
1年内返済予定の長期借入金	126,727	509,831
リース債務	55,628	48,082
役員賞与引当金	121,350	12,730
未払法人税等	275,606	-
その他	434,009	228,432
流動負債合計	1,575,020	1,153,291
固定負債		
長期借入金	511,474	947,456
長期未払金	49,030	49,030
退職給付に係る負債	215,240	230,036
長期リース債務	62,795	14,713
固定負債合計	838,541	1,241,236
負債合計	2,413,562	2,394,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	881,244	884,270
利益剰余金	6,749,560	6,778,940
自己株式	△406,732	△397,414
株主資本合計	8,067,372	8,109,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,163	46,491
為替換算調整勘定	10,553	16,505
その他の包括利益累計額合計	3,390	62,996
非支配株主持分	60,404	67,796
純資産合計	8,131,166	8,239,890
負債純資産合計	10,544,728	10,634,419

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	7,858,059	4,206,558
売上原価	4,463,505	2,614,903
売上総利益	3,394,553	1,591,654
販売費及び一般管理費	1,664,503	1,305,651
営業利益	1,730,050	286,002
営業外収益		
受取利息	249	108
受取配当金	7,200	6,383
受取賃貸料	10,564	10,645
受取保険金	6,818	-
助成金収入	-	26,739
為替差益	5,289	8,430
その他	7,027	5,642
営業外収益合計	37,149	57,949
営業外費用		
支払利息	9,766	11,848
不動産賃貸原価	6,385	6,385
営業外費用合計	16,152	18,233
経常利益	1,751,047	325,719
特別利益		
固定資産売却益	862	-
特別利益合計	862	-
特別損失		
固定資産除却損	22,105	57
投資有価証券評価損	15,447	-
特別損失合計	37,553	57
税金等調整前当期純利益	1,714,356	325,661
法人税、住民税及び事業税	525,318	53,631
法人税等調整額	22,510	47,199
法人税等合計	547,829	100,831
当期純利益	1,166,527	224,830
非支配株主に帰属する当期純利益	9,835	2,522
親会社株主に帰属する当期純利益	1,156,691	222,308

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,166,527	224,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,222	53,654
為替換算調整勘定	0	10,823
その他の包括利益合計	△36,222	64,477
包括利益	1,130,304	289,308
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,120,469	281,915
非支配株主に係る包括利益	9,835	7,392

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,300	881,244	5,914,301	△406,732	7,232,112
当期変動額					
剰余金の配当			△321,432		△321,432
親会社株主に帰属する当期純利益			1,156,691		1,156,691
自己株式の取得					
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	835,259	-	835,259
当期末残高	843,300	881,244	6,749,560	△406,732	8,067,372

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	29,059	10,553	39,612	50,568	7,322,294
当期変動額					
剰余金の配当					△321,432
親会社株主に帰属する当期純利益					1,156,691
自己株式の取得					
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△36,222	△0	△36,222	9,835	△26,386
当期変動額合計	△36,222	△0	△36,222	9,835	808,872
当期末残高	△7,163	10,553	3,390	60,404	8,131,166

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,300	881,244	6,749,560	△406,732	8,067,372
当期変動額					
剰余金の配当			△192,928		△192,928
親会社株主に帰属する当期純利益			222,308		222,308
自己株式の取得				△44	△44
自己株式の処分		3,026		9,362	12,388
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	3,026	29,380	9,318	41,724
当期末残高	843,300	884,270	6,778,940	△397,414	8,109,097

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△7,163	10,553	3,390	60,404	8,131,166
当期変動額					
剰余金の配当					△192,928
親会社株主に帰属する当期純利益					222,308
自己株式の取得					△44
自己株式の処分					12,388
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	53,654	5,952	59,606	7,392	66,999
当期変動額合計	53,654	5,952	59,606	7,392	108,724
当期末残高	46,491	16,505	62,996	67,796	8,239,890

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,714,356	325,661
減価償却費	242,751	243,284
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43,650	△108,620
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19,316	14,796
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18	△1
受取利息及び受取配当金	△7,450	△6,492
支払利息	9,766	11,848
為替差損益 (△は益)	4,075	13,009
固定資産売却損益 (△は益)	△862	-
固定資産除却損	22,105	57
投資有価証券評価損益 (△は益)	15,447	-
売上債権の増減額 (△は増加)	974,646	128,226
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△290,396	62,413
仕入債務の増減額 (△は減少)	△281,673	△206,346
その他の資産の増減額 (△は増加)	23,293	△76,440
その他の負債の増減額 (△は減少)	93,817	△179,234
小計	2,495,527	222,160
利息及び配当金の受取額	7,450	6,499
利息の支払額	△9,694	△12,182
法人税等の支払額	△699,570	△527,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,793,712	△311,064
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△179,267	△76,158
有形固定資産の売却による収入	862	-
無形固定資産の取得による支出	△5,229	△32,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,634	△108,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	150,000	47,329
短期借入金の返済による支出	△180,575	△49,740
長期借入れによる収入	38,160	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△165,354	△283,988
自己株式の取得による支出	-	△44
リース債務の返済による支出	△65,932	△57,566
配当金の支払額	△321,432	△192,928
財務活動によるキャッシュ・フロー	△545,135	563,060
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,918	△9,118
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,061,023	134,472
現金及び現金同等物の期首残高	3,496,659	4,557,683
現金及び現金同等物の期末残高	4,557,683	4,692,155

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当連結累計期間において、当第2四半期連結累計期間の四半期報告書に記載した会計上の見積りに用いた仮定から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社及び連結子会社の事業は、工作機械の製造・販売業の単一セグメントでありますので、セグメント情報に関する記載は省略しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	金型関連 研削盤	切削工具関連 研削盤	その他の機械	アフター サービス	合計
外部顧客への 売上高	2,325,116	4,391,078	75,950	1,065,915	7,858,059

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア地域 (中国を除く)	その他の地域	合計
5,364,520	843,183	1,476,473	173,880	7,858,059

(注) 国または地域の区分方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的接近度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

中国……………中国

アジア地域(中国を除く)……………台湾、韓国、東南アジア地域、南アジア地域等

その他の地域……………米国、ヨーロッパ地域、アフリカ地域等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	金型関連 研削盤	切削工具関連 研削盤	その他の機械	アフター サービス	合計
外部顧客への 売上高	1,533,555	1,718,695	55,730	898,577	4,206,558

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア地域 (中国を除く)	その他の地域	合計
1,976,067	1,125,765	854,938	249,785	4,206,558

(注) 国または地域の区分方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的接近度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

中国……………中国

アジア地域(中国を除く)……………台湾、韓国、東南アジア地域、南アジア地域等

その他の地域……………米国、ヨーロッパ地域、アフリカ地域等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,255.44円	1,268.48円
1株当たり当期純利益	179.93円	34.53円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,156,691	222,308
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,156,691	222,308
普通株式の期中平均株式数(株)	6,428,651	6,437,598

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	8,131,166	8,239,890
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	60,404	67,796
(うち非支配株主持分(千円))	(60,404)	(67,796)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	8,070,762	8,172,093
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	6,428,651	6,442,410

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

新任取締役候補

取締役 比良 謙吾 (現 当社執行役員営業部長)